令和４年度「熊本県水防計画書」の主な修正内容

洪水浸水想定区域図作成対象の拡大（水防法改正関係）

R4水防計画の掲載箇所：【本文・資料編】

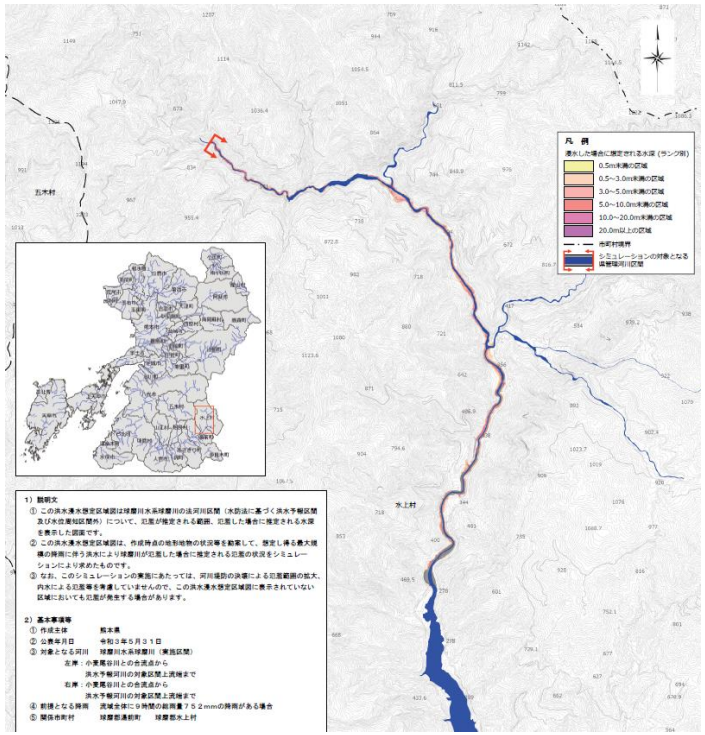
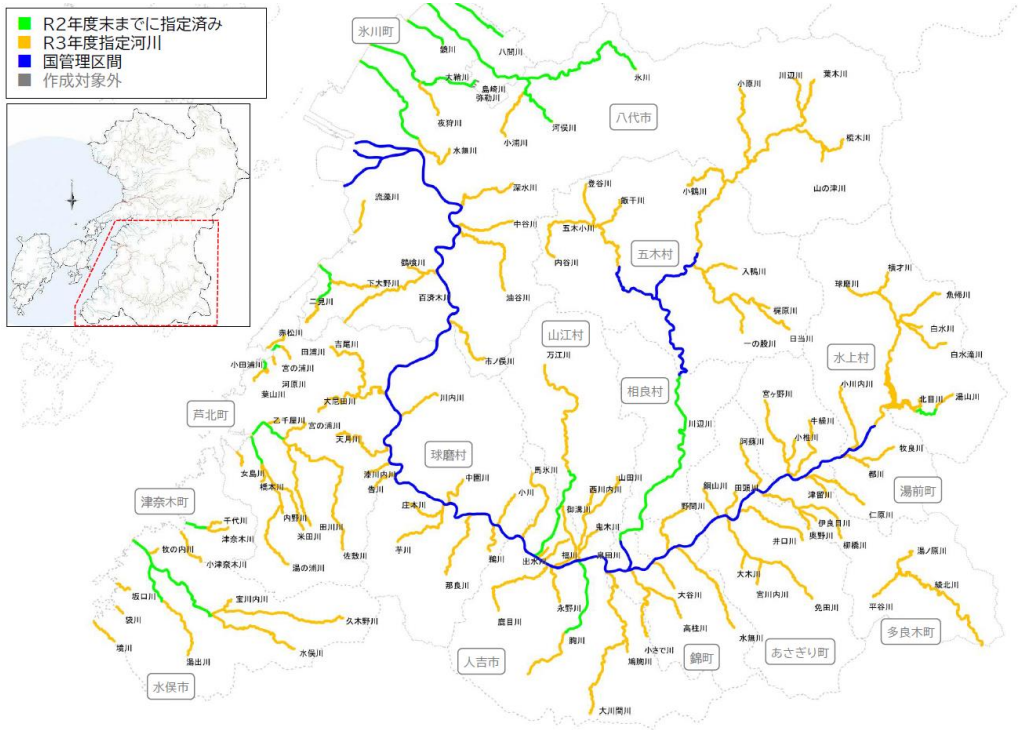
○　水害リスク情報空白地域の解消を図るため、水防法改正(R3.5月)により、洪水浸水想定区域図の作成対象が中小河川にも拡大

※従来は流域面積が大きく、洪水で重大な損失が生じるおそれがある洪水予報河川、水位周知河川が対象

○　上記改正を踏まえ、県では**周辺に住宅等の防護対象がある全ての中小河川（320河川）について、R3年度洪水浸水想定区域図を作成・公表**

○　今回、円滑な水防活動に資するため、洪水浸水想定区域図の公表状況を掲載

【作成例】　球磨川浸水想定区域図（想定最大規模）



【県南地域における洪水浸水想定区域図作成状況】